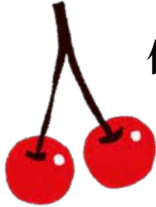


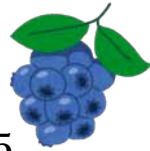
風力発電に

第9弾

仁木町民有志は、 なぜ反対するのか！



仁木町北町1丁目45



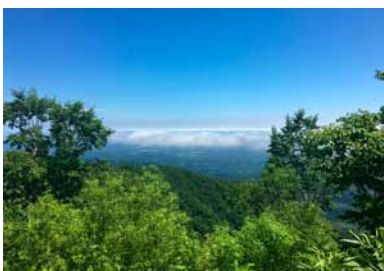
津司 康雄

【各論3】 自然環境編

自然は、

すべてがサイクルで動いています、**一つ狂わすとすべてが壊れてしまします。**自然界を守っているのは、人間だけではありません、イヌワシなど野鳥や、動物や、全ての生き物たちです。

自然界も生きています。声は出せませんが、表情は表します、水が無いと枯れます、嫌なことがあれば元気が無くなります。



自然界の時間は万年単位と長いです。**元に戻すには、人間の時間では、不可能です。**我々は、その自然界の恵みで生きています。感謝の気持ちで自然界を守る義務があります。



環境影響評価（環境アセスメント）※

は、発電所アセス省令第二十一条第一項の規定に基づき、事業者が環境影響評価の項目として選定することとなっている。（衆議院緑川貴士の質問の答弁書より・イヌワシは調査項目より外せる）

一度許可されると、業者は、知事の意見は無視し、環境アセスメントは事業者が自主的にするものであって、県ができるのは助言だけです。**事業者が無視すれば全く機能しません。**（武田恵世より）



環境基準は、受忍基準に非ず、被害がでない値でもありません、我慢する基準でもありません。

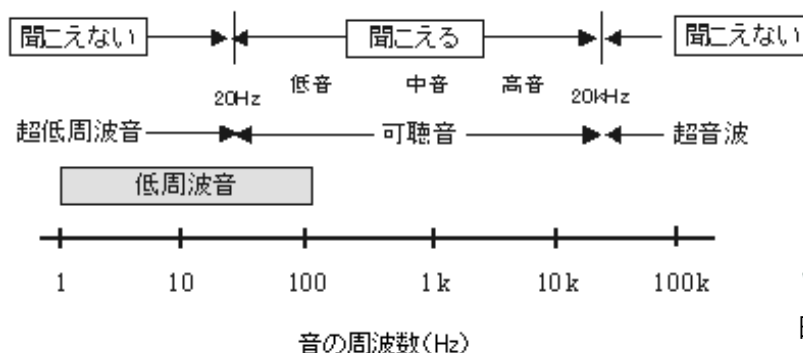
※ 開発事業の内容を決めるに当たって、それが環境にどのような影響を及ぼすかについて、あらかじめ事業者自らが調査、予測、評価を行い、その結果を公表して一般の方々、地方公共団体などから意見を聴き、それらを踏まえて環境の保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこうという制度です。

【各論 4】 低周波等影響編 仁木全体に被害が

① 低周波音とは、空気の微小な圧力変動です。

1秒間に振動する回数を周波数といい、回数が多ければ高音、少なければ低音として聞こえます。

100Hz以下～20Hz未満は低周波音と呼ばれ、**20Hz以下は超低周波音**と呼ばれる



日本公害管理センター HP より

②仁木に計画されている**6,100kw クラス**になると**20km 先まで届く**可能性があります。山に囲まれた地形では、**リスクは4.8倍**になる。

(注：前回10月2日配布の【各論】2にて、「60kmまで届く」と記述がありましたが、20kmの誤記でした。あらためてお詫び申し上げます)

- **睡眠障害・頭痛・イライラ・不快感や圧迫感**などの人への影響
- 窓や都の揺れ・がたつきなどの建具などへの影響

国は、被害を承知しつつ、関係は明らかとなっていないものと承知していると、解明に動くと言いつつ動く形跡はありません。



一度建ったら終わり

環境アセスメントは、事業者が無視すれば全く機能しません。

家も土地も売れない場合が多いです(武田恵世より)

一度建ったら終わり、世界中の被害者の一致した声は、「**被害が出れば保証すると言っても、事業者も行政も因果関係を認めようとしない**」
視覚障害者は視覚者より敏感になる。

国は、国民の健康には関心ありません、作らせないしかありません。

【各論 5】

カーボンニュートラルとは

カーボンニュートラルとは、**二酸化炭素 (CO₂) : 酸素の比率**をバランスよくする」という意味です。自然は、光合成で酸素を出し、呼吸作用でCO₂を出しますが、トータルで酸素が多いです。

国は、風力発電の二酸化炭素削減量は推定し得ない、森林伐採等とのかかわりにおける二酸化炭素削減量は特定し得ないと言う。



風車のメリットを強調する意味のない計算

バックアップ電源との関係や森林伐採等とのかかわりを勘案せず、一定の仮定の下で、二千キロワットの定格出力を有する風力発電機を一機導入することによる年間の二酸化炭素削減効果を試算した場合、その削減量は約千三百二酸化炭素トンと試算されるという。

意味のない計算をして、風車のメリットを強調する。問題はプラスマイナス。

北海道電力に聞くと

「風力の増減に合わせて火力を調整すると逆に燃料が多くいる」と答えました。アメリカの例では火力だけの日より、風力を併用した日に排気ガスが激増したのです。風車は地球温暖化をむしろ進めると言っています。(武田恵世より)

解決策の提案

自然を守り、合成燃料・合成メタンで二酸化炭素を減らし、熱効率の良い発電所に切り替えれば、トリプル効果で風車は必要なしになります。



水素と二酸化炭素でできる合成燃料 (TOKYO MX ホームページより)

私共は、風力発電所の危険性についてパンフレットやチラシ等で詳細にお知らせしてまいりました、つきましては、災害時には、次のことを確認いたします。

災害時の請求権についての確認

災害時には、日本国・北海道・関西電力・特別名目会社はもとより、**仁木町・導入時の仁木町町長・仁木町副町長・賛成した仁木町議会議長、仁木町議会議員とその相続人**に対し請求権を行使することを告知日2023年9月30日告知いたします。